**平成２８年度　家畜人工授精に関する講習会報告**

フィールド科学系部門生物生産技術班　　山口　哲平

* **期間・場所**

期間：平成29年1月30日（月）～2月27日（月）

場所：講義及び修業試験　県立農業技術大学校（庄原市是松町55-1）

　　　実習　県立総合技術研究所畜産技術センター（庄原市七塚町584）

* **参加者**

広島県内の酪農、繁殖農家を中心に２４名

* **講習内容**

〇一般科目

家畜概論　　　　　　４時間

家畜の栄養　　　　　３時間

家畜の飼養管理　　　３時間

家畜の育種　　　　　７時間

関係法規　　　　　　３時間

〇専門科目

生殖器解剖　　　　　５時間

繁殖整理　　　　　１３時間

精子生理　　　　　　７時間

種付けの理論　　　　４時間

人工授精　　　　　１７時間

〇実習

家畜の飼養管理　　　４時間

家畜の審査　　　　　７時間

生殖器解剖　　　　　４時間

発情鑑定　　　　　　６時間

精液精子検査法　　　８時間

人工授精　　　　　４５時間

* **所感**

一般科目から専門科目、実習までと幅広い内容で時間数も多くハードな内容だった。学生時代は生物一般的なことが中心であったが、今回の講習会では牛の繁殖に関することを中心に講習をうけた。そのため新たな知識の習得につながり現場と理論のすりあわせにもなった。また、同じ畜産関係で働く同世代の方と交流を深めることができ、今行っている業務の必要性なども考えさせられる良い機会になったと思う。